

玉川中学校区の授業研究

〔玉川中学校，玉川小学校，月見ヶ丘小学校〕

～校内研究で取り組んでいること～

玉川中学校区では，基礎的・基本的な内容の習得と活用に向けて，しおがま「学びの共同体」と「ユニバーサルデザイン」による授業づくりに取り組んでいます。

1. 研究授業について



中学校1年の社会科の研究授業を行いました。導入では，教師が編集した動画が活用され，授業に取り組む意欲と集中力が向上しました。



各自が課題解決に迫ります。学びが深まるように，教師はお互いの考えを「聴き合うこと」「つなぐこと」「もどすこと」を意識して働き掛けています。

2. 研究協議会について



3つの学校の教職員がグループに分かれ，授業での生徒たちの様子を語り合いました。多くの目で見ることによって，普段気付かない発見がたくさんありました。



「富士学びの工房」代表の佐藤雅彰先生をお招きし，「学び合い」を成立させるための大切なポイントをお話いただきました。

<授業研究会を終えて>

多くの教職員の参加により，生徒の学びの姿を多角的に見ることができました。今後も小中学校が連携して研究授業会を開催し，児童生徒の学力向上と教職員の授業力向上を目指していきます。

